



竹田 英司

広島東洋カープで活躍した天谷宗一郎さんを迎えて、山本将平主将と小野寺太志選手が猫田記念体育館で動画の撮影を行った。天谷さんと言えば、マツダスタジアムで本塁打性の飛球をフェンスに駆け上がって好捕した場面が今でも印象的だ。

その天谷さんが小野寺選手の指導を受け、見事にスパイクや



天谷さん㊤とともに和やかな雰囲気番組収録に臨んだ小野寺選手㊦と山本主将



天谷さんと動画撮影

レシーブを成功させた。山本、小野寺両選手のサーブを受ける際には、「解説者は口さえ無事なら仕事できます！」と宣言。けがを恐れず果敢に挑戦した。

山本主将のジャンプサーブは速くて力強い。一方、小野寺選手の無回転サーブは球の変化が予測できずレシーブが難しい。天谷さんは「野球で言うナックルですね」とイメージし、レシーブを決めた。高い運動能力と度胸の良さは、さすが元プロ野球選手だ。

3人の対談もあった。天谷さんは釣りの話題で山本主将と意気投合し、「本当にお誘いしますよ」と約束していた。さらに「年齢が離れていても、2人は仲が良いですね」と話し掛け、「小野寺は最初からなれなれしかった」（山本主将）、「将平さんは最初から親しみやすくて頼りにしています」（小野寺選手）と笑い合っていた。

今回の動画はRCCのカープナイター中継が早めに終了した際に放送されるそう。カープを応援しつつ放送を楽しみにお待ちいただきたい。

（JT広島マネジャー）